

2024 年度コラボレーション科目「梅春 ニューヨーク研修」報告
《研修期間》2025 年 2 月 4 日（火）～3 月 5 日（水） 28 泊 30 日

1. 研修中の目標、計画

英語力の向上、市場調査、国際的な感覚を身につけることを主な目標とし、英語学校で外国人のクラスメイトや担当教員との会話を通して実践的な英語力、文法や語彙力を強化する。商業施設やアート市場の動向を視察することによって、デザインやブランディングの手法を学ぶと共に、ヴィンテージショップや様々なブランドショップを訪問し、ニューヨークの多彩な文化や流行を知る。

2. 英語への取り組み（研修前に実施したこと、研修中の英語学校の内容、研修後の英語力など）

研修前は、英単語や日常会話の学習、スピーキングなど、苦手な部分についてスマホのアプリを活用して重点的に対策した。研修中は、英文法の基礎から応用まで学び、新しい単語やイディオムも習得することができた。テキストに沿ったディスカッションやゲームなどのアクティビティを通して、英語でのコミュニケーション能力を強化した。研修後は、英語学校でネイティブスピーカーのリアルな英語表現に触れることで、実践的なリスニング能力が鍛えられ、会話や語彙力も向上できたと実感した。また、世界中から集まるクラスメイトとの会話を通して、文化や価値観の違いを学び、グローバルな視点を持つことの重要性を再認識した。

3. FIT の授業で学んだこと（FIT の学生との交流なども含む）

日本語や日本の文化について学ぶ FIT の学生たちと交流し、英語と日本語を交えて自己紹介や Q&A を行った。FIT の学生は、日本のアニメに対する関心も高く、日本食や観光地などの話題で情報交換した。また、この交流で親睦を深めた学生たちと週末に再会してニューヨークの市内観光へ行くなど、様々な場所へ案内してもらい、互いに語学力を高めることができた。

4. 自由行動について（美術館、博物館、観光地、買い物、外食、休日の過ごし方など）

ニューヨークの文化、ファッション、食を体験するために、メトロポリタン美術館、ニューヨーク近代美術館、9/11 メモリアルミュージアム、ヴィンテージショップ、ブロードウェイミュージカル『アラジン』、『ムーラン・ルージュ』、ベーグルショップ、ファストフード、中華、イタリアン、多国籍料理屋など、様々な場所を訪れた。

5. ニューヨークの市場調査（物価、生活、文化、言語、ファッションなどの特徴）

物価は、食費やカフェの金額は日本の 2 倍以上する場合も多く、物価はとても高いと感じた。現地の人々は、テイクアウトやデリを利用するのが普通で、サラダとサンドウィッチの組み合わせを購入している人が多く見られた。

生活は、地下鉄は 24 時間運行しているため移動がとても便利だと感じたが、治安の悪い駅もあった。チップの文化に初めて触れたが、慣れると計算もスムーズに行うことができた。

文化は、チャイナタウン、リトルイタリー、コリアタウンなど、国ごとに小さなエリアが形成され、興

味深かった。中でも中国料理、韓国料理、メキシコ料理は人気が高かったように感じた。

言語は、英語が主流であるが、街中ではスペイン語や中国語なども多く聞かれ、地下鉄やスーパーマーケットの案内表示も英語+スペイン語のものが多く見られた。現地の人が話す英語はとてもスピードが速く、最初は聞き取りに苦労した。

ファッションは、シンプルで洗練されたスタイルのモノトーンやダークカラーを基調としたシックなファッションが多かった。

6. 研修中の一週間のスケジュール

月：9:30～12:30 英語学校、12:30～20:00 外食ランチ、ショッピング

火：9:30～12:30 英語学校、12:30～20:00 外食ランチ、ショップ巡り

水：9:30～12:30 英語学校、12:30～20:00 外食ランチ、美術館巡り

木：9:30～12:30 英語学校、12:30～20:00 外食ランチ、観光地巡り

金：9:30～12:30 外食ランチ、12:30～20:00 ショッピング

土：9:30～12:30 外食ランチ、12:30～20:00 ショッピング

日：9:30～12:30 自炊ランチ、12:30～20:00 市内散策、ショッピング

7. 研修費用の内訳

研修費 710,000 円（航空券、送迎代、宿泊費、英語学校研修費、海外旅行保険料、通訳料を含む）

食費 115,000 円

交通費 28,600 円（地下鉄、バス）

観光費 19,600 円（美術館）

観劇費 25,000 円（ミュージカル）

ショッピング 54,000 円

土産代 28,000 円

8. 今後の目標（将来の展望など）

英語力の向上とコミュニケーション能力の強化、異国や異文化への理解とデザインへの反映を実現することを今後の目標としたい。ネイティブスピーカーとの会話を増やし、英語に触れる時間を持つことによって、英語力を伸ばし、自信を持ってコミュニケーションが取れるようになりたい。また、様々な国や地域、文化に触れる機会を増やし、異なる美意識を学ぶことでデザイン画のスキルを向上させたい。ブロードウェイミュージカルを鑑賞したことによって、衣装デザインに関する知識やスキルの向上に努め、衣装制作に活かせる経験を積んでいきたい。

9. まとめ、考察

英語力の向上だけでなく、ニューヨークの市場調査を通してビジネスやアートに関する新たな視点を得ることができた。英語力の向上には継続して努力が必要であるが、英語を使用することに自信が付き、コミュニケーションが円滑に進むようになったことは、大きな成果だと考える。今後も日常的に英語に

触れ、さらなるスキルアップを目指したい。ニューヨークには世界中から様々な人が集まるため、異なるルーツを持つ人々と交流することで視野が広がり、異文化を尊重し、多様性を意識することで多角的に物事を捉えるようにしたい。また、実践的な学びができたことは、とても貴重な経験であり、今後のスキルの向上とキャリア形成に努めていきたい。